

---

# 2022年度 第2回幹事会資料

---

2022年11月22日

かわさき水ビジネスネットワーク



**KAWA·BIZ·NET**

世界の水環境改善に向けて

1 2022年度(4月～10月)の活動報告

2 会員の入退会の報告

3 2022年度(11月～3月)の活動計画

## 1 2022年度(4月～10月)の活動報告

(1) かわさき水ビジネスネットワーク2022年度総会実施結果

(2) 会員への協力

(3) 海外での活動(川崎市)

(4) 会員への情報提供

(5) 海外への情報発信

# (1) かわさき水ビジネスネットワーク2022年度総会実施結果(1/3)

- ✓ かわさき水ビジネスネットワーク2022年度総会は、2021年度に引き続き対面-オンラインハイブリッド形式で実施。



総会会場の様子(オンライン配信併用)

日時	2022年7月15日(金) 総会 15時30分～16時50分 意見交換会 17時00分～17時50分
会場	・川崎商工会議所 会議室1～4 ・オンライン(Zoom)

## ➤ 総会・意見交換会の参加者は次のとおり

※( )内:オンライン参加の数

### ▶ 総会

	役員	協力団体	オブザーバー	会員	合計
団体・社数	3 (0)	11 (4)	2 (1)	53 (25)	69 (30)
出席者数	3 (0)	15 (5)	3 (1)	62 (26)	83 (32)

### ▶ 意見交換会 (対面のみ)

	役員	協力団体	オブザーバー	会員	合計
団体・社数	1	7	1	20	29
出席者数	1	10	1	28	40



## (1) かわさき水ビジネスネットワーク2022年度総会実施結果(2/3)

- ✓ 活動報告のほかに、かわBizネット設立10周年を記念して、大澤上下水道事業管理者から「かわさき水ビジネスネットワーク10年の歩み」の紹介や小泉会長から「かわさき水ビジネスネットワークへの今後の期待」と題して記念講演を実施



小泉会長からの記念講演の様子

- ✓ 対面形式での意見交換会を実施



意見交換会の様子

# (1)かわさき水ビジネスネットワーク2022年度総会実施結果(3/3)

- ✓ 昨年度に引き続き今後のかわBizネット総会の開催形式に関するアンケートを実施
- ✓ 対面/オンライン双方の参加者ともに、それぞれの参加方法でメリットを感じており、次回以降もハイブリッド形式での開催を望む声が多い

※回答率上位のみ記載

## 今回、対面/オンライン出席を選んだ理由※

対面参加者 対面形式での開催が望ましいと考えていたため(95%)

オンライン参加者 コロナ禍に伴う感染症対策のため(84%)

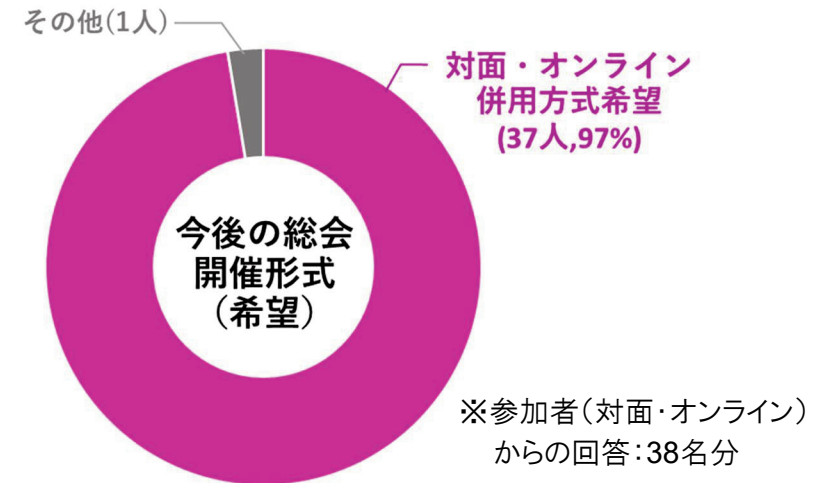
※回答率上位のみ記載

## 今回、対面/オンラインで出席した感想※

対面参加者 対面形式で参加したメリットを感じた(100%)

オンライン参加者 オンライン形式で参加したメリットを感じた(89%)

## 今後の総会開催形式(希望)



## その他コメント

- ・官民様々な出席者の方と、水ビジネスに関する意見交換ができ、有意義な時間を過ごせました。(対面参加者)
- ・10周年記念講演にて、今後の期待が語られたことが良かった。今後も、講演が議事に含まれるとよい。活動報告・活動計画に加えて、基調講演によりホットピックスが聞けることが非常によいと思います。(オンライン参加者)

## (2) 会員への協力 ～会員企業の各種スキームに対する活動のサポート～

### ★ ① JICA／中小企業・SDGsビジネス支援事業 ～ベトナム／バリア・ブントウ省～

事業名

ベトナム社会主義共和国環境配慮型プレハブ方式ステンレス配水池導入に関する案件化調査

調査内容

水需要が急増するベトナム南部経済圏(バリア・ブントウ省など)におけるステンレス配水池の継続的な導入を目指し、ビジネス展開計画の策定とその実現可能性を調査する。「ベトナムの安定給水への貢献」と「普及・実証事業を通じた調査完了後の具体的なビジネス機会の実現」を目標とする。

実施期間

令和4年3月8日～令和5年6月30日

- ✓ 国内業務及び6月、9月に現地調査を実施



【第1回渡航調査時】コンダオ県人民委員会との協議



【第2回渡航調査時】バリアブントウ省人民委員会との協議

## (2) 会員への協力 ～会員企業の各種スキームに対する活動のサポート～

### ② JICA／中小企業・SDGsビジネス支援事業 ～モンゴル／ウランバートル市～

事業名	モンゴル国 有害重金属を含む工場排水の経済的かつ安全な処理に関する案件化調査(仮称)
調査内容	ウランバートル市の有害物質等を含む工場排水を経済的かつ安全に処理する技術に関する案件化調査。無害で安価な無機系凝集剤を用いる水処理技術を普及することにより、地域の水質汚濁問題の解決に貢献することを目指す。加えて、将来のビジネス実施体制の構築や事業の実現可能性を評価するための調査を実施する。
実施期間	契約から約1年間を予定

- ✓ 応募に向けて準備等を支援
- ✓ JICA事業のスキームが大きく変更となり、あわせて応募要件が明確になったところ、提案予定企業が要件に合致しないことが分かったため、応募を見送り


#### 【参考】

- ✓ JICA事業を活用して、別の企業が別の国を対象として応募(応募に向けて支援を実施)



### (3) 海外での活動(川崎市)(1/3)

#### ① ラオスでのJICA技術協カプロジェクト「水道事業運営管理能力向上プロジェクト(MaWaSU2)」

案件名	水道事業運営管理能力向上プロジェクト(MaWaSU2)	
実施年度	2018年5月～2023年12月	
目標	ラオス国の国家目標達成に向けて、水道セクター管理体制と水道公社の水道事業能力を強化するために必要な基盤を整備する	
職員派遣	長期専門家(サブチーフアドバイザー／水道技術)及び短期専門家の派遣	
その他	埼玉県、さいたま市、横浜市、川崎市及びJICAによりプロジェクト実施に関する協定は締結済	



現地での短期専門家の活動状況

#### 【2022年度4月～10月の活動】

- ・長期専門家が引き続き現地にて活動を継続
- ・短期専門家について、4月～8月までに計3回(3名)派遣を実施

### (3) 海外での活動(川崎市)(2/3)

#### ② インドネシア・マカッサル市でのJICA草の根技術協力事業(地域活性化特別枠)

案件名

マカッサル市における地下漏水対策実行能力向上プロジェクト  
- 水資源の有効利用に向けて -

実施年度

2022年11月～2025年10月

事業目標  
(アウトプット)

- (1)パイロットエリアにおける地下漏水調査計画の作成支援、地下漏水調査及び漏水修理工事の実行支援
- (2)マカッサル市水道公社職員の地下漏水発見能力の向上支援
- (3)マカッサル市水道公社職員の漏水修理技術の向上支援
- (4)本事業の活動成果及び漏水防止に関する技術の共有・普及支援

実施体制

川崎市上下水道局・かわBizネット会員企業



マカッサル市の位置



無収水対策の実施現場

#### 【2022年度4月～10月の活動】

- JICAとの契約締結に向けて、契約内容について協議を実施
- 11月の契約を目指して契約関係資料を作成しJICAへ提出
- 円滑な事業推進に向けて10月末に現地訪問を実施

### (3) 海外での活動(川崎市)(3/3)

#### ③ インドネシア・バンドン市でのJICA草の根技術協力事業(地域活性化特別枠)

案件名 バンドン市の排水水質を改善するための能力開発プロジェクト

実施年度 2023年4月～2026年3月(予定)

事業目標  
(アウトプット)

バンドン市において市職員及び地域社会に水環境改善への知識や見識が提供され、改善に向けた取組が普及する  
(1)水環境に対する住民向け啓発資料及び職員向け下水道研修教材が作成される  
(2)下水道研修を実施する関係者の能力が強化される  
(3)住民の水環境への意識が向上する

実施体制 川崎市上下水道局・かわビジネスネット会員企業



バンドン市の位置



バンドン市内の河川

#### 【2022年度4月～10月の活動】

- ミニッツ(MoM)について、インドネシア政府とJICAインドネシア事務所の間で署名手続き完了
- JICAとの契約締結に向けて、契約内容について協議を実施
- 円滑な事業推進に向けて10月末に現地訪問を実施

## (4) 会員への情報提供

### メールマガジン(メルマガ)配信による会員への情報提供(随時)

➤ 会員への情報提供回数: 50回 ※ 昨年度同時期: 55回

#### 《内訳》

##### ■ セミナー・報告会等の開催案内(15件)

- ・ JICA「中小企業・SDGsビジネス支援事業利用企業による取組紹介&パネルディスカッション」のお知らせ
- ・ 神奈川県「ベトナムフェスタin神奈川 ベトナム投資環境フォーラム」のお知らせ ほか

##### ■ 関係省庁・団体の調査案件等の募集(12件)

- ・ 国土交通省「令和4年度下水道技術海外実証事業(WOW TO JAPANプロジェクト)の再公募開始」について
- ・ 環境省「令和4年度アジア水環境改善モデル事業に係る実現可能性調査(FS)実施機関の募集」について ほか

##### ■ お知らせ(23件)

- ・ JICA「DXウェブサイト開設」について
- ・ 特別号①～⑤「第12回IWA世界会議・展示会(デンマーク・コペンハーゲン)レポート ほか



## (5) 海外への情報発信

### ① 海外からの研修生・視察者の受入機会を通じたかわBizネットPR及び広報施設内「かわBizネットコーナー」での情報発信

- ✓ 海外からの渡航制限の緩和等に伴い、9月30日に1件(7名)の視察・研修を受け入れ

受入実績		2022年 4月～10月	2021年度 同時期	2020年度 同時期
総数		7名	0名	1名
内訳	研修生	0名	0名	1名
	視察者	7名	0名	0名
国・地域		イラク	-	ラオス



入江崎水処理センター(2022)

## 2 会員の入退会の報告

(1) 新規会員等の報告

(2) 退会等の報告

## (1) 新規会員等の報告

○ 2022年4月～10月に入会した会員(メール審議により決定)

- ヤスダエンジニアリング株式会社 (2022年10月3日入会)

○ 2022年4月～10月に協力団体として御参画いただいた団体

- 環境省 (2022年10月14日より)

## (2) 退会等の報告

○ 2022年4月～10月に協力団体から外れた団体

- ベトナム経済研究所 (2022年9月30日活動停止に伴い外れる)

2022年10月31日時点 ……会員数: **89**会員 協力団体: **13**団体

- かわBizネットは、海外展開に意欲のある企業・団体が集まり、機動的に取組を行うことが設立の趣旨であり、世界の水環境改善に貢献するため、民間企業と川崎市が連携、協調して水ビジネスを推進することを目的としている。

### 3 2022年度(11月~3月)の活動計画

(1) 案件化に向けた取組

(2) 海外での活動(川崎市)

(3) 会員への情報提供・海外への情報発信

## (1) 案件化に向けた取組

### ① JICA 中小企業・SDGsビジネス支援事業～案件化調査(中小企業支援型)～

- 『ベトナム社会主義共和国環境配慮型プレハブ方式ステンレス配水池導入に関する案件化調査』

#### 《今後の予定》

- ✓ 第3回目の渡航を2月頃に実施予定
- ✓ 3月～4月頃には日本での研修を実施予定

### ② その他

- 会員企業の新たな案件形成に向けてセミナーや情報共有などを推進
- 2022年度公示に対して応募した企業がいるため、引き続き支援を継続
- 関係省庁の事業スキームへの応募を検討している企業もいるため、支援を実施

## (2) 海外での活動(川崎市)

### ① ラオスでのJICA技術協力プロジェクト「水道事業運営管理能力向上プロジェクト(MaWaSU2)」

#### 《今後の予定》

- ✓ 現在赴任中の長期専門家が現地で活動を継続(Webと対面を併用)
- ✓ 短期専門家について、1月より1名派遣予定
- ✓ 現地での年次報告会に出席予定(12月12日～17日)

### ② インドネシア・マカッサル市でのJICA草の根技術協力事業(地域活性化特別枠)

#### 《今後の予定》

- ✓ 11月にJICAとの契約締結
- ✓ 12月に第1回目の渡航、1月に現地でのキックオフセミナーを開催
- ✓ 現地での活動は、3年間で職員5名程度×9回、本邦研修はC/P職員を2～4名×5回を想定

### ③ インドネシア・バンドン市でのJICA草の根技術協力事業(地域活性化特別枠)

#### 《今後の予定》

- ✓ 新年度早々の契約締結に向けてJICAとの契約交渉を継続
- ✓ 現地での活動は、3年間で職員3名程度×10回、本邦研修はC/P職員を6名×6回を想定



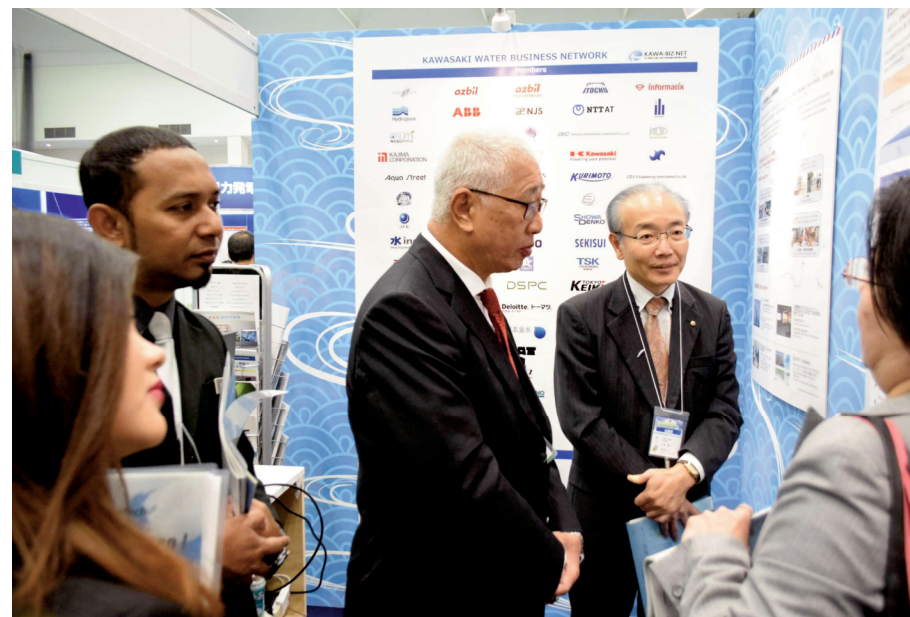
### (3) 会員への情報提供・海外への情報発信(1/3)

#### ① 第15回 川崎国際環境技術展での情報発信

- ✓ 2022年11月17日(木)～18日(金)に対面式で開催される「第15回 川崎国際環境技術展」にブースを出展(川崎市上下水道局も併せて出展)
- ✓ 海外や日本の企業、市民等の閲覧者に対し、かわBizネットの活動をPR
- ✓ 『かわBizネット事業紹介カタログ』の掲載
- ✓ 『かわBizネット紹介プロモーション・ビデオ』の放映



【参考】令和元年度出展ブース



【参考】令和元年度出展ブースでの内容説明の様子

## (3) 会員への情報提供・海外への情報発信(2/3)

### ② セミナーの開催(予定)

- ✓ 環境省「アジア水環境改善モデル事業」をテーマにした海外展開セミナーを開催予定
- ✓ 新たに協力団体として御参画いただいた環境省からも講演いただく

テーマ	水ビジネス海外展開Webセミナー ～環境省「アジア水環境改善モデル事業」とその活用事例～
日程・会場	2022年12月23日(金) 10:00-11:30 オンライン(Zoom)
参加対象者	かわBizネット会員
内容	<p>講演 1 「(仮称)アジアにおける水環境改善ビジネスの展開」(環境省)</p> <p>講演 2 「(仮称)フィジー国 嫌気好気ろ床法(A2F法)を活用した低環境負荷型水処理・資源循環システム普及事業」(株式会社日立製作所)</p> <p>講演 3 「(仮称)ラオス国世界遺産都市における高度処理型浄化槽の導入による水環境改善事業」 (公営財団法人日本環境整備教育センター)</p>



## (3) 会員への情報提供・海外への情報発信(3/3)

### ③ メルマガ配信等による情報の提供

- ✓ メルマガ配信やかわBizネット会員専用ホームページ等による情報の随時提供

### ④ 海外からの研修生・視察者の受入機会を通じたかわBizネットPR

- ✓ 11月に日本水道協会からの依頼により視察を実施

### ⑤ 広報施設内「かわBizネットコーナー」での情報発信

- ✓ 長沢浄水場広報施設「水とかがやく未来館」、入江崎水処理センター広報施設「ワクワクアクア」内における「かわBizネットコーナー」での受入れに伴い、情報発信を実施予定